

赤江 公民館だより

赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28-8982
メールアドレス acae.cs@city.yasugi.shimane.jp

No. 175 令和7年11月号

館長のよもやま話



10月は、我が家にとってもわりと忙しい月です。稲刈りと苺の定植作業と慌ただしく過ごす時もあります。古くなったコンバインも何とかちょっとの故障で終えることができました。ところで個人的なことですが、大学の同窓会が今年は神戸であり、車で行ったので明石に泊まり、そこから電車で出かけました。それでもと思い、マスクをしましたが、その電車内、マスクをしている人はほとんどいませんでした。ちょっと驚きました。

では、ここから10月の出来事を振り返ります。

■サツマイモ掘り■

そして、帰った翌日の翌日 19日(日)、上坂田自治会の「上坂田の田園を守る会」の皆さんのご厚意で『サツマイモ掘り』を24名の家族の皆さんのが体験させてもらいました。普通のサツマイモとは思われない大きな芋もありました。「赤江文化祭」で重さでクイズにしてはどうかと残して置きました。おまけに「豚汁」まで参加した皆さんにご馳走いただきました。自治会の企画された事業にお招きいただいた体験は初めてのことでした。なかなかできないことだと思いますが、本当は自治会にとっても大切な活動だと、改めて思いました。ありがたい限りです。加えてこの日は、文化祭前ということで交流センターで活動されている各教室の皆さんに交流センターの外庭の清掃活動もしていただきました。



(1)



「サツマイモ掘り」の様子

■着物リメイク教室 ■

22日(水)、文化祭での展示を踏まえて大人の体験活動として『着物リメイク教室』を開催しました。奥出雲から「綿恋くらぶ・すみれ会」として取り組まれている皆さん4名に講師として指導していただきました。今までSDGsの一貫として着られなくなった和服等を再利用され、親御さんが着られていた思い出ある服を新しくすることの意味を改めて感じました。参加された皆さんがどんな作品を作られるのか、文化祭で展示されるのが楽しみになりました。この後、2回に渡って作品づくりをされました。



「着物リメイク教室」の様子

■赤江小学校 2年生 交流センター見学 ■

23日(木)、赤江小学校の2年生に対して「交流センターの活動」について40分程度お話しをしました。今の私にとってこれだけの時間、話す機会がなく、しかも1組・2組と2度に渡って話すことはなかなか辛いものでしたが、子どもたちはよく話を聞いてくれました。私は少し疲れましたが、こうして小学生の皆さんがあなたに来てくれることは喜ばしいことだと思います。



「交流センター見学」の様子

■稻刈り ■

24日(金)は、めだかクラブと赤江小学校3年生の『稻刈り』を行いました。稻刈りは鎌を使うため、毎年緊張する作業です。稻刈りする者と刈った稲をコンバインまで運ぶ者の2人ペアで行っていますが、ついつい鎌をいじっている子もいたりして緊張し、大声で注意することもありましたが、校長先生をはじめ多くの先生方と寿朗会の皆さん、ボランティアの皆さんとの協力で、怪我もなく終えることができました。その後の作業も地域の方のご協力で、乾燥し、精米にしていただいています。そして、事前にボランティアの皆さんで手がりされた稻わらは12月に予定している「しめ縄づくり」に活用したいと思ってい

ます。私の子どものころは、稻わらは、屋根の材料、縄づくり、燃料、そして稻刈りの時に結ぶ「より」、器用な人は「しめ縄」、それ以前の時代では、雨合羽、草履までと活用されていましたことを思うと、今の子どもたちにも少しは体験してもらいたいと感じます。そうでした。昔はそれぞれの農家には稻株を保存しておく小屋もあったことを思い出しました。



「稻刈り」の様子

■あかえふれあいウォーキング大会■

一日おいて、26日(日)、『ふれあいウォーキング』を赤江西下「論田・宮須コース」で体験してもらいました。目玉となるところも少ないこともあり、出来須の「キリト」、「しほん永田」、論田の「けむりや」として営業されている皆さんの協力で商品の一部を提供していただきました。今年は、42名の皆さんに参加していただきました。帰りのコースは飯梨川河口から交流センターまでの土手をひたすらぼ4Kmを歩いてもらいました。ちょっと参加された皆さんにとって辛かったことと思いました。しかし、宮須の子どもたちは、毎日歩いて通っていたことを思うと、私にとっても良き体験ではありました。



「あかえふれあいウォーキング大会」の様子

■糸かけ曼荼羅 or ドリームキャッチャーブルク■

その午後、女子力フェス『糸かけ曼荼羅 or ドリームキャッチャーブルク』を開催しましたが、さすがにウォーキング大会の後で少し疲れ、私は失礼しふたりに主事にお願いしました。主事曰く、色選びが楽しく参加者それぞれ素敵な作品に仕上がったとのことでした。こちらの作品も「赤江文化祭」で展示しました。



「糸かけ曼荼羅 or ドリームキャッチャーブルク」の様子

■健康会議 地区部会■

そして11月となり、4日(火)、安来市全体の『健康会議の地区部会』があり、遠藤会長が所要で代理参加しました。それぞれの安来地区に健康会議が設置されていることは、地区の皆さんに日ごろあまり感じておられないかもしれません、どうもこうした地区単位で取り組まれているところは少ないようです。そういうえば、私の20代のころ出来須・越前?地区が指定され、鳥取医大の先生が健康診断に来られたように思います。そのころは、農家の皆さんの健康管理が大きな課題となっていましたようです。

■寄せ植え教室■

7日(金)、交流センターのボランティアの皆さん対象に『寄せ植え教室』を行いました。今年は13名の皆さんに体験してもらいました。植えてもらう草花苗を用意することは少し大変ではありますが、同じ花材ではありながら、皆さんそれぞれ個性的な作品を毎年造ってもらっています。農業教員をしていたころ、なぜか「草花」の授業は1年しか持たせてもらえなかつたことを思うと、全くその才能はないのですが、何とか参加された皆さんに喜んでもらえたと自己満足しています。

文化祭でも作品展示いただく予定です。



「寄せ植え教室」の様子

色々な当方の都合で、当交流センタの最も大きな『赤江文化祭』の情報は全戸配布の12月号に詳しくお話ししたいと思います。

来月はもう12月です。年末には、別添チラシにもご紹介していますが、例年のように、「しめ縄づくり」、正月用「フラワーアレンジメント」、「寄せ植えづくり」等も企画していますので希望される方は参加してみて下さい。

そうでした先、月に「金モクセイ」のことをお話したように思います。5日ごろから2番花の花が咲き始めました。花木では珍しい性質ですが、2番花が咲く性質があるようです。残念ながら我が家のはほとんど咲きませんでしたが。そして「ヒイラギモクセイ」も咲き始めています。



12月の行事予定

1日(月) ちよこっと喫茶(10:00~12:00)



5日(金) あかえめだかクラブ もちつき

(詳細は学校を通じて案内します)

19日(金) あかえめだかクラブ 運動会

(詳細は学校を通じて案内します)

20日(土) 親子しめ縄づくり

(詳細は学校を通じて案内します)

20日(土) しめ飾りワークショップ (13:30~15:00)

(詳細は11月回覧のチラシをご覧ください)

25日(木) あかえふれあい食堂&わくわく隊 (12:00~15:00)

(詳細は11月回覧のチラシをご覧ください。学校を通じても案内します)

26日(金) 正月のフラワーアレンジメント(10:00~11:30/13:30~15:00)

(詳細は11月回覧のチラシをご覧ください)

26日(金) 正月の寄せ植えづくり(14:00~15:00)

(詳細は11月回覧のチラシをご覧ください)